

子どもの居場所などに関するアンケート結果について

1. 子どもの居場所などに関するアンケートの概要

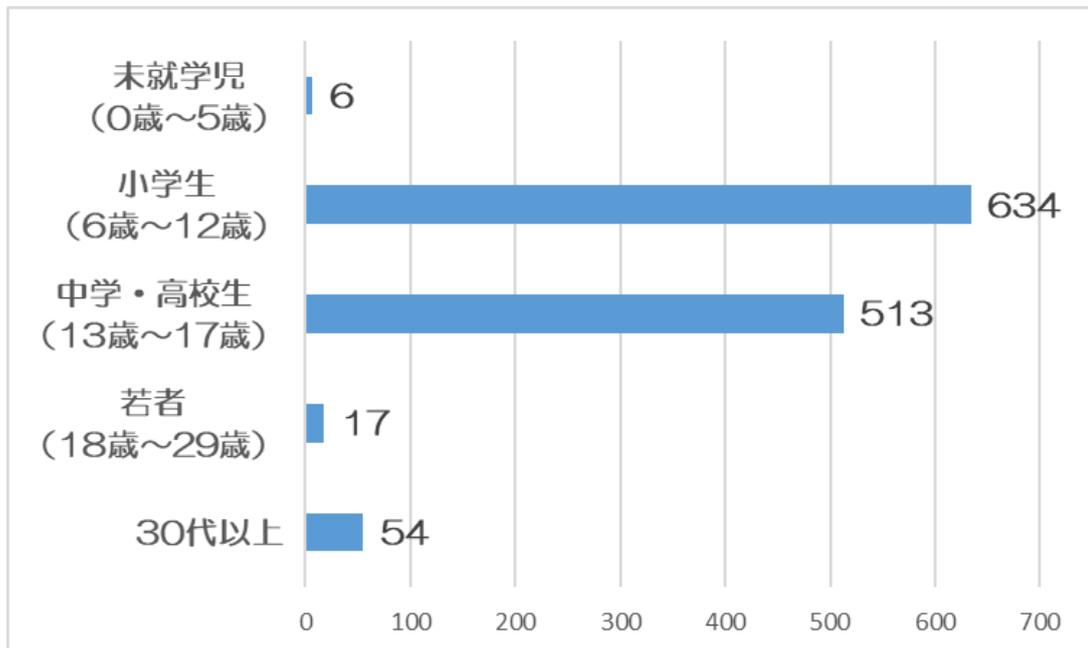
タイトル	いたい！いきたい！やってみたい！子どもの居場所を一緒に考えよう
意見募集期間	2024年（令和6年）8月9日（金）～10月11日（金）
周知方法	広報ふじさわ8月10日号、市ホームページ、市公式LINE、市立小学校5・6年生及び市立中学校全生徒へのチラシ配布、放課後児童クラブでのチラシ配布
質問内容	(Q1) いたい、いきたい、やってみたい！と思える「自分の居場所」はありますか？ (Q2) あなたが必要としている「居場所」はどんな居場所ですか？ (Q3) 「こんな場所があれば、こんなことやってみたい！」と思っていることはありますか？ (Q4) あなたが考える「こどもにやさしいまち」はどんなまちですか？

2. 回答者数及び年代について

(1) 回答者数

- ア 子ども 1,155 件
紙：358 件 電子：797 件（年齢未回答 2 件）
- イ 若者・大人 71 件
- ウ 事業者 2 件

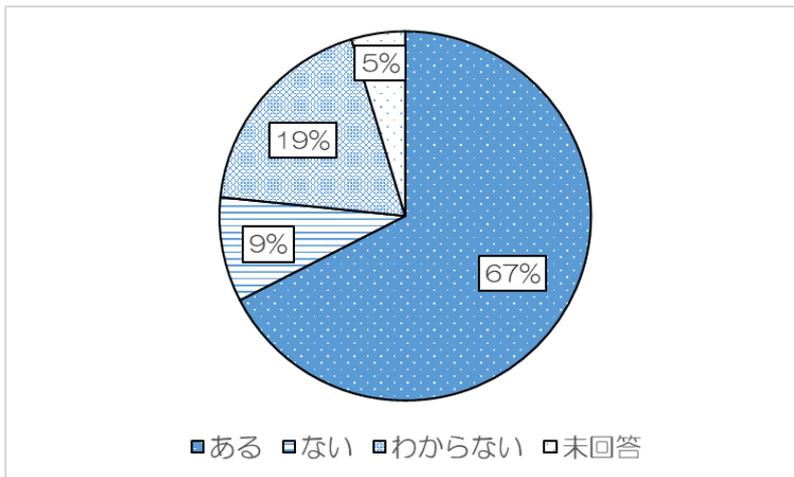
(2) 年代別回答者数



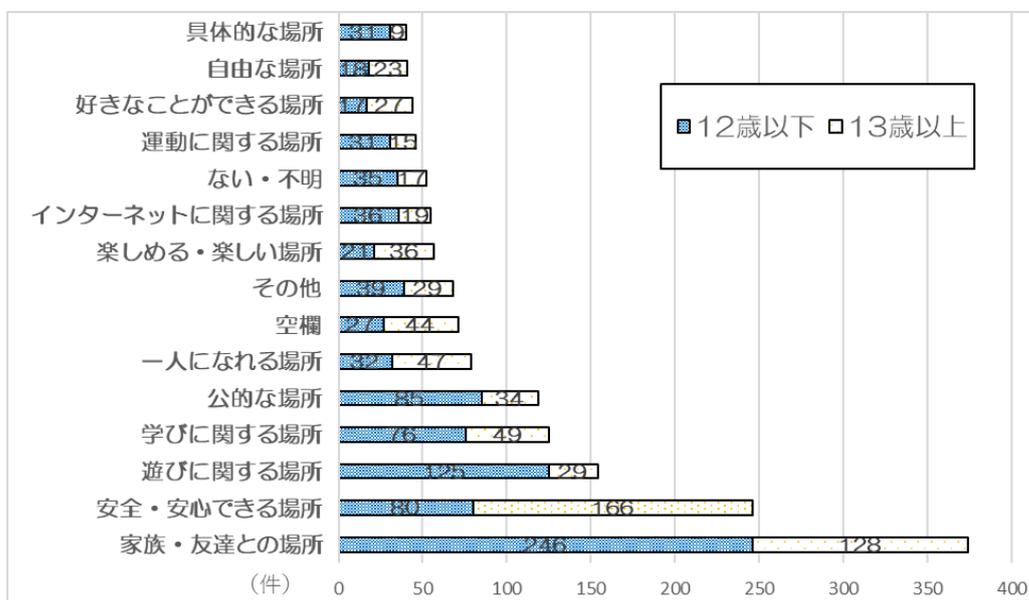
3. 回答の集計及び分類について

(Q1)

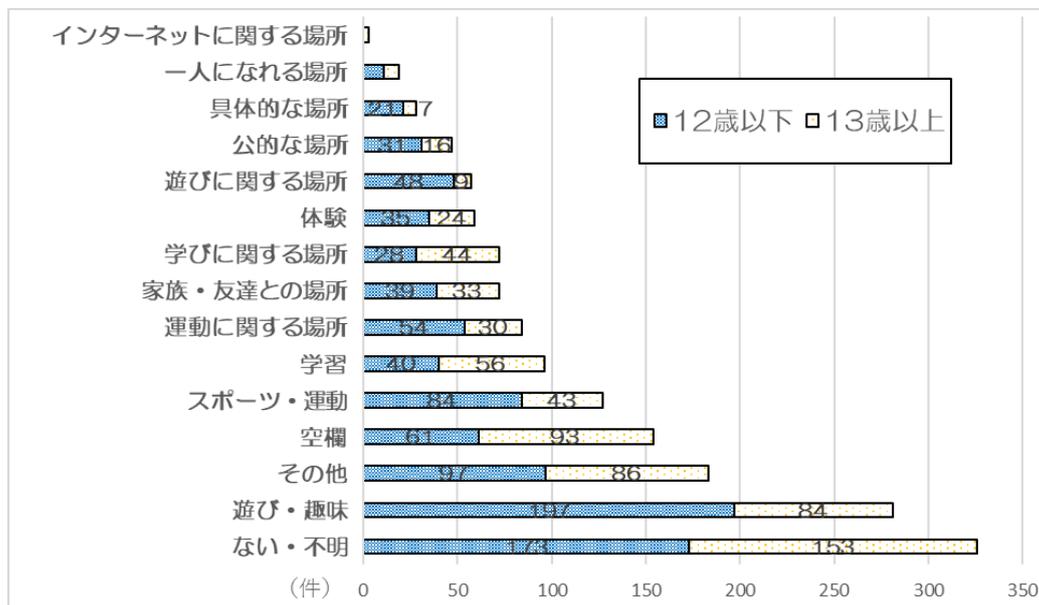
(1) いたい、いきたい、やってみたい!と思える「自分の居場所」はありますか?



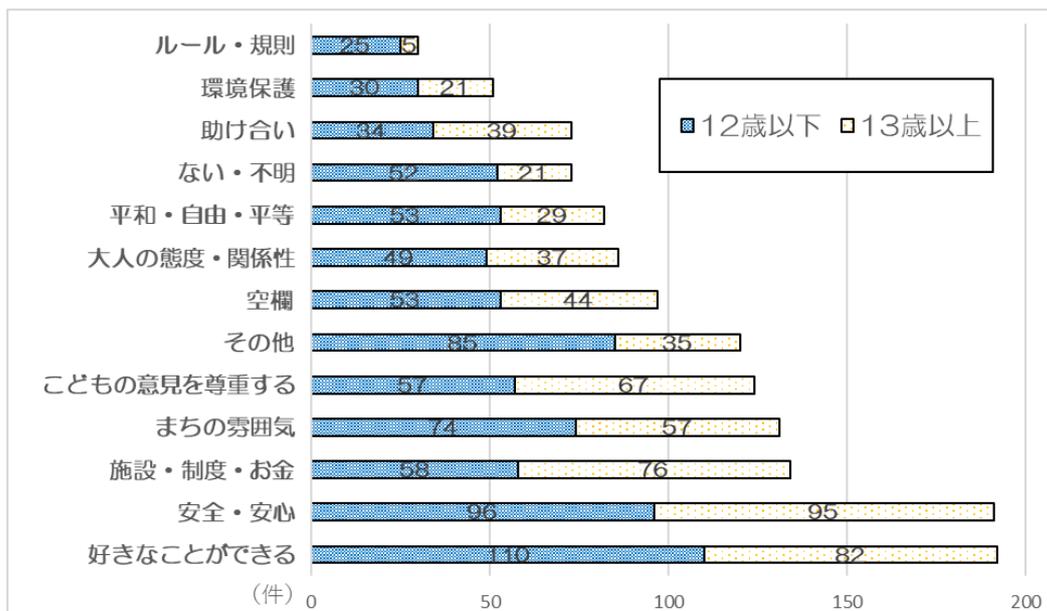
(2) あなたが必要としている「居場所」はどんな居場所ですか? (Q2)



(3) 「こんな場所があれば、こんなことやってみたい!」と思っていることはありますか? (Q3)



(4) あなたが考える「こどもにやさしいまち」はどんなまちですか？ (Q4)



4. 藤沢市子ども・若者共育計画への反映について

「あなたが考える「こどもにやさしいまち」はどんなまちですか」の問いについては、計画本体の「第3章 1. 計画の目指す姿」において、「子どもの人権を守り、生活満足度の向上を目指していく」という計画推進の方向性を示す重要な要素として、アンケートで聴取した意見を掲載しております。

藤沢市子ども・若者共育計画 P81 より引用

本計画の策定にあたり、「こどもにやさしいまち」はどんなものかということについて、アンケートを行っています。その中では、子ども・若者からの意見として、「周囲の人々（大人）がとる態度（理解や支援）」、「子どもの生活における安全・安心」、「自分の意思でやりたいことをやれる」、「遊びや体験の充実」、「自分の意見が尊重される」など、子どもの人権を守り、生活満足度の向上を目指していく、本計画の推進の方向性を示すものとなっています。

5. 参考資料（分類表）

Q2	楽しめる・楽しい場所	楽しい など
	好きなことができる場所	好きなこと、やりたいこと など
	自由な場所	自由、のびのび、自分らしさ など
	安全・安心できる場所	安全、安心、落ち着ける など
Q2,3	運動に関する居場所	スポーツ、サッカー、野球 など
	学びに関する居場所	勉強、自習、学び など
	一人になれる場所	一人、自分の部屋 など
	公的な居場所	学校、図書館、公園、学童 など
	家族・友達との居場所	友達、みんな、家、親友、家族 など
	インターネットに関わる場所	YouTube、ネット、ゲーム、WiFi など
	遊びに関する居場所	遊び、ゲーム、ゲーセン など
	具体的な場所	具体的な場所、地名 など
Q3	体験	普段はできないような体験をしたい など
	スポーツ・運動	野球、サッカーしたい など
	学習	勉強したい等 など
	遊び・趣味	ゲームしたい、遊びたい など
Q4	安全・安心	犯罪、不審者、安心して過ごせる など
	ルール・規則	校則、公園のルール、縛られない など
	まちの雰囲気	あいさつ、笑顔、優しい など
	平和・自由・平等	差別、戦争、平和 など
	助け合い	親切、思いやり、助け合い など
	好きなことができる	やりたいことができる、遊べる、楽しめる など
	施設・制度・お金	税金が安い、公共施設の充実、子育て支援 など
	こどもをの意見・主張を尊重する	子どもでも意見が言える、子どもの考えを尊重してくれる など
	環境保護	環境、ゴミ、SDGs、自然 など
	大人の態度・関係性	理不尽、怒鳴らない、大人が変わる など
Q2,3,4	ない・不明	ない、わからない、文字不明瞭 など
	その他	分類ができない回答
	空欄	空欄

以上